

第3次恵那市三学のまち推進計画事業一覧（案）

【柱1】書に学ぶ～生涯学び続ける基本を作るために～

※「読書のまち」づくりを推進

柱	項目	事業内容	取組事項	担当課	前期計画 位置付け ※継続・新規等	関連 計画 ※欄外参照	R1決算 (職員人件費除く) 単位：千円	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	成果	課題	方向性の検討 (継続・完了等)	目標指標 (令和7年度)
1・「読書のまち」づくり	(1)「読書の日」の普及・啓発 ※毎月第3日曜日「恵那市読書の日」 ※ブックトーク	「恵那市読書の日」を設定して、読書の大切さ、家族の触れ合いの大切さなど、読書活動の普及・啓発を図っていきます。	①月ごとに「司書お薦め本」の展示及び貸出 ②読書セミナーの実施 ③世代にあったPR活動 ④広報・チラシ・ポスターによるPR活動【新規】	中央図書館	継続	読書推進計画	-									毎月POPによる本の紹介
	(2)市民協働による読書活動の推進	読書推進のための催し物の企画・運営、図書館の環境整備などを行う「図書館サポーターえな」を組織し、市民協働による読書活動を推進していきます。	①各種イベントの実施 ②修理本ボランティア育成 ③朗読の会、読書セミナーの実施 ④図書館サポーターの育成	中央図書館	継続	読書推進計画	1,120									イベント10回
	(3)各種団体による読書活動の推進 ※民間事業所の協力を得る	各種団体が進めている事業に関心をもってもらうために、専門分野の本を紹介していきます。また、高齢福祉施設など施設内での読書活動の推進に努めます。	①各種団体（官民間問わず）による、専門的分野のお薦め本の展示 ②病院・駅など待合室で本の貸し出し ③各種企業などの団体貸出の実施	中央図書館	継続	-	-									他部局連携による展示1回/年
2・図書館サービスの拡充	(1)図書案内やレファレンスサービスの充実	利用者の求めに応じて様々な資料・情報を使いこなし、適切な図書案内やレファレンスサービスを提供するとともに、図書館ホームページより本の検索、予約、読書手帳の作成を行います。また市民が読書に関心を持ってもらうよう出前講座や図書館見学の受け入れを行います。	①市民の興味・関心や要望に合わせて本の購入 ②「図書館だより」を発行しイベント情報、蔵書などを紹介 ③司書のレファレンスサービスの向上 ④ホームページからの本検索、予約、読書手帳整備 ⑤出前講座の実施（あらゆる世代の団体で実施可能） ⑥図書館施設見学の受け入れ	中央図書館	継続	-	-									市民リクエストに90%以上応える
	(2)子どもが本に親しむ機会の創出	子どもたちが読書を通じて言葉を学び、感性を磨き想像力を養い、さらに高いコミュニケーション能力、自ら考え行動していく力を身につけることができるよう、年齢に応じて、読書に親しむ機会を創出していきます。	①ブックスタート事業 ②絵本の思い出事業 ③おはなし会の開催 ④子どもの好きな本リストの作成 ⑤25歳の絵本事業 ⑥子どもボランティア、職場体験受け入れ ⑦子ども司書講座の開催 ⑧えなとクラブの開催【新規】	中央図書館	継続	総合計画 実施計画 読書推進計画	364									読書の好きな子供を増やす（8割） 1か月に1冊以上本を読む子供を増やす（9割） 読み聞かせが好きな保護者を増やす（8割）
	(3)他の図書館施設との連携	利用者の求めに応じて、図書館にない本をコミュニティセンター図書室や他市の図書館から貸借を行います。	①他市図書館及び地域コミュニティセンター図書室からの相互貸借事業	中央図書館	継続	-	-									
3・環境の整備	(1)図書資料の継続的な収集・整備	資料の利用状況や市民の興味・関心や要望、社会動向を把握し、蔵書数や蔵書構成などの基本的なサービス水準を確保するように計画的に資料を収集保存します。また子どもの成長に合わせて変化する子どもの興味や関心をとらえ、子ども、青少年、子育てに関する資料などを充実します。	①市民の興味・関心や要望、社会情勢に応じた本の購入 ②子どもの学習や成長に合わせた本の購入	中央図書館	継続	読書推進計画	12,000									受入冊数：6,000冊
	(2)郷土・行政資料の収集・保存・提供	歴史文化は郷土への誇りと愛着を醸成するために大きな役割を果たしていることから、子どもから大人まで郷土の歴史文化について学ぶ機会を設けるため、資料収集保存に努めます。また、市民に関心をもっていたけりょう郷土に関する、講座、展示を行います。	①郷土資料の収集、保存、展示コーナーの設置 ②郷土歴史講座、ふるさとギャラリーの開催 ③重要郷土資料のデジタル化	生涯学習課 中央図書館	継続	総合計画 実施計画	260,000									ふるさとギャラリー4回
	(3)読書や図書館の楽しさを伝える展示・表示の工夫	市民が興味、関心を寄せるコーナーを設置し、新たな本との出会いを創出します。	①司書によるお薦め本の紹介 ②子育てに関するコーナーの設置 ③がんコーナー、認知症コーナーの設置	中央図書館	継続	-	-									毎月展示
	(4)地区コミュニティセンター図書室の整備充実	地域の読書活動の推進を図るため、地域に合わせた資料収集を行うとともに、地域読書活動推進団体の育成とイベントを開催し、読書に親しみやすい環境の整備をすすめます。また、図書館と連携をとり中央図書館からの司書の巡回、図書の配送を行っています。	①地域の特色に合わせた図書室の整備と資料の収集・保存 ②地域の読書を推進するため、地域読書活動団体の設立と育成（読書サポーター） ③地域ごとでのおはなし会、読書イベントの開催 ④地域図書室を充実するための中央図書館司書の巡回 ⑤コミュニティセンターへ図書配送サービスの実施	中央図書館 地域振興課	継続	総合計画 実施計画 読書推進計画	580									図書配送：4,000冊 司書巡回：55回
	(5)こども園・小中学校図書室の整備充実	幼児、児童、生徒の読書環境の確立を目指し、図書館の整備と読書の普及を図ります。また、図書館と連携をとり中央図書館からの司書の巡回や派遣、図書の配送を行います。	①子どもの学習や成長に合わせた本の購入 ②学校朝読書の実施 ③PTAなどを活用した家庭での読み聞かせの実施 ④こども園司書巡回事業 ⑤中央図書館学校巡回司書と学校図書主任者と連携し、学校図書室の整備と読書の普及を図る ⑥小中学校へ図書配送サービスの実施 ⑦ブックトーク事業の開催	中央図書館 幼児教育課 学校教育課	継続	読書推進計画	-									小中学校図書配送：20,000冊 こども園、元氣プラザ等巡回48回

第3次恵那市三学のまち推進計画事業一覧（案）

【柱2】求めて学ぶ～人・歴史・文化・自然に学ぶために～

※学習機会の充実や活動の支援

柱	項目	事業内容	取組事項	担当課	前期計画 位置付け ※継続・新規等	関連 計画 ※欄外参照	R1決算 (職員人件費除く) 単位：千円	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	成果	課題	方向性の検討 (継続・完了等)	目標指標 (令和7年度)
1・恵那市市民大学「恵那三学塾」の充実	(1) 市民講座の充実	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会の提供や市民の求める学習内容を的確に反映した市民講座の提供を目指します。また学んだことを継承するため、受講者を講師へ繋げる取り組みも推進をします。	①ニーズを反映した多彩な市民講座の提供 ②指導者の育成	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	6,330									初受講人数70%以上
	(2) 三学のまち講座の開催	地域に必要とされる知見や技術・手法を習得することや地域参画、まちづくりに関心のある方を支援していくための特別講座も開催します。	①多くの市民が参加できる特別講座の開催	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	300									年4回の特別講座開催
	(3) 大学連携講座の充実	恵那市と大学との間で締結された連携協定により大学連携講座を開設します。開設にあたり、両者の協議によりこれまでの実績や市民の求める学習内容を反映した専門的講座を開講します。	①実践女子学園連携講座の開講 ②中京学院大学連携講座の開講	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	80									各校年1回の講座開催
	(4) 出前講座の充実	市職員が地域に出向きその事業などを説明する「行政編」と、専門的な知識や技能をもつ市民登録講師が行う「市民編」講座が開設されています。より多くの学習機会提供の場として、また市民が生徒学習で学んだことを生かす場としての充実を図ります。	①行政編出前講座の充実の周知 ②市民編出前講座の充実の周知	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	—									「行政編」「市民編」の受講者数10%向上
	(5) 自主企画講座の実施	団体やグループが自主的に企画、実践する「自主企画講座」に対し、支援を行います。	①自主企画講座の充実と周知	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	100									年1グループの支援
	(6) 協力提携講座	市民の求めて学ぶ場として、市民三学塾との協力団体による市民向け講座を積極的に紹介します。	②協力提携講座の周知と受講者数の確保	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	—									年1講座の開催
援教2と育・推の家進家庭	(1) 第5期恵那市家庭教育支援計画の推進（令和3年度～7年度）	第5期恵那市家庭教育支援計画「ステップ親子学びプラン」を着実に実施するとともに、市内の子育てに関わり活動している各種団体と連携も図り、事業を推進します。	①計画に基づく事業の実施と毎年度事業の検証と進捗管理を行う	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	409									年1回の進捗管理
3・先人学習の推進	(1) 講演会・学習会・資料展示等の開催	中央図書館、文化センター、地区コミュニティセンター、各小中学校等で開催します。	①先人学習講座の実施 ②先人PRの機会の創出（資料展示）【新規】	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	275									年3回の講座開催
	(2) 先人顕彰活動の推進	恵那市の先人である佐藤一斎、下田歌子、三好学、山本芳翠などの各顕彰活動を推進します。	①先人顕彰団体への支援	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	2,411									顕彰団体による活動の継続
	(3) 学校における郷土愛を育む先人教育	郷土の先人、郷土芸能などについての初任者研修やパワーアップセミナーにおいて、先人学習講座を実施し、教員の恵那の先人、郷土に関する知識向上を図ります。	①先人教育についての教員研修（含郷土学習）	学校教育課	継続	—	—									初任者研修、知新セミナーにおいて先人学習講座を開催する
教4育・人推権	(1) 第3次恵那市人権施策推進指針の推進（平成30年度～令和4年度）	第3次恵那市人権施策推進指針を着実に実施するとともに、市民一人一人が人権問題に関心をもち、正しい理解と認識を深めるため、学校、家庭、地域で情報共有し、連携をとり、差別のない社会を目指します。	①指針に基づく事業の推進 ②関係部署で連携し、人権に関する講演会等を実施	生涯学習課 社会福祉課 総務課	継続	総合計画 実施計画	622									関係部署と連携をして年1回の講演会開催
5・青少年の育成支援と推進	(1) 青少年育成市民会議・町民会議の支援	子どもや若者の現状や、抱える課題に対する大人の意識改革を図る研修会や講演会、伝統芸能伝承活動や様々な体験活動などの取り組みを支援し、青少年の育成を図ります。	①青少年育成市民会議への支援、連携	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	3,177									交流イベントの年2回開催
	(2) 子ども会活動の支援	恵那市子ども会指導者連絡協議会と連携して、各単位子ども会インリーダーの研修会や、中高生がボランティアとして子ども会を指導するジュニアリーダーズクラブの活動を支援します。	①子ども会指導者連絡協議会への支援、連携	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	1,029									交流イベントの年2回開催
	(3) 困難を抱える子ども・若者の育成支援	不登校やひきこもりなど様々な困難を有する子ども・若者の実態把握に努め、様々な機関がそれぞれの専門性を生かし、発達段階に応じた支援が行えるよう関係部署が連携して取り組みます。	①第3次恵那市人権施策推進指針の「子どもの人権」に伴う事業を推進	社会福祉課 学校教育課 子育て支援課	継続	総合計画 実施計画	—									子ども人権の推進
6・健幸のまちづくりの推進	恵那市スポーツ推進計画の推進（平成28年度～令和7年度）	恵那市スポーツ推進計画を着実に推進するとともに、市民が年齢や性別、障がいの有無等を問わず、自ら運動やスポーツに取り組み、学ぶことができる環境を整備します。また市民一人一人が健やかで心豊かに生きがいをもちながら暮らすことができるよう運動・スポーツ活動を積極的に推進します。	①計画に基づく事業の推進	スポーツ課	継続	総合計画 実施計画	4,457									令和7年度 スポーツ実施者数 363,000人 ※総合計画の指標
	恵那市健幸のまちづくり基本計画の推進（平成27年度～令和6年度）	健康増進法に基づく「恵那市いきいきヘルシープラン2」と関連付け、恵那市健幸のまちづくり基本計画を着実に推進します。市民一人ひとりが健康に関心をもち自分に合った健康づくりに取り組むことにより生涯にわたる健やかで心豊かに暮らせるように運動・食生活に関する事業を積極的に推進します。	①計画に基づく事業の推進	健幸推進課	継続	総合計画 実施計画	7,730									エーナ健幸ポイント事業応募数700枚
7・文化活動における学びの推進	(1) 伝統文化・伝統芸能の継承	伝統文化、伝統芸能を後世に継承していくため、地域、家庭及び学校など様々な場で地域の文化・芸能に触れる機会を創出し、関心を高め、その素晴らしさや大切さを理解する取り組みを推進します。また恵那市文化振興会などと連携し、文化・芸能に関わる者の裾野の拡大及び後継者育成などを図るための活動の支援を行います。	①地域の伝統芸能、伝統文化を学ぶ機会の創出 ②活動団体への助成等活動支援 ③外部の団体との交流促進 ④伝統芸能、伝統文化の鑑賞機会の創出	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	9,870									伝統芸能大会等への年間参加者数1,000人
	(2) 歴史文化遺産を通じた郷土学習の推進	地域の特性や歴史の中で、人々の営みによって残され、伝えられてきた有形無形の文化遺産や風習、景観が市内には数多くあり、そのことを市民が学び、見識を深め、郷土愛を育むことに寄与するため、歴史文化遺産を通じた郷土学習の推進を図ります。	①郷土の歴史・文化を学ぶ機会の創出 ②文化財の活用 ③人材の育成	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	—									歴史資料館等での企画展年3回開催
供機8と会・啓の学発提習	(1) 「求めて学ぶ」推進体制の整備	求めて学ぶ学習機会の提供と生涯学習の啓発活動に取り組みます。また活動の拠点となるコミュニティセンターの充実も図ります。	①市民ガイドブックの充実 ②生涯学習手帳の交付 ③市民講座100単位取得者の表彰【新規】	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	1,835									100単位取得者：年3人

第3次恵那市三学のまち推進計画事業一覧（案）

【柱3】学んで活かす～生涯学習で得た成果を地域や社会、まちづくりに還元するために～

※学習サイクルの仕組みの構築

柱	項目	取組内容	取組事項	担当課	前期計画 位置付け ※継続・新規等	関連 計画 ※欄外参照	R1決算 (職員人件費除く) 単位：千円	R3実績	R4実績	R5実績	R6実績	R7実績	成果	課題	方向性の検討 (継続・完了等)	目標指標 (令和7年度)
1・機 会 の 提 供	(1)「学習サイクル」の仕組みの構築	生涯学習で得た成果を、まちづくりやボランティア活動などで地域社会に還元し、更にその活動から生まれた新たな課題を学習するサイクルを構築します。	①市民三学委員会の連携 ②三学のまち推進委員会の開催	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	2,062									市民全体の参加割合： 55% ※総合計画指標
	(2)生涯学習支援員の確保	地域における多様な生涯学習活動を推進するため、講座受講修了者に生涯学習支援員として登録してもらい、ボランティア活動や講座指導者としての活動の場を提供します。	①学んで活かす人の育成 ②生涯学習支援員の確保	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	—									学んで活かす人：40人 確保 ※総合計画指標
	(3)学びを活かす場の提供	講座受講者が、学んだことを活かすため、イベント、展示会などに参加、出展する場を提供し、市民間の交流や連携が生まれる環境を創出していきます。	①文化まつりの開催	生涯学習課	継続	総合計画 実施計画	—									市民全体の参加割合： 55% ※総合計画指標
	(4)歴史文化の継承者育成	郷土歴史講座の開催	①市民協働による郷土歴史講座の開催	生涯学習課	新規	総合計画 実施計画	—									4回
2・地 域 自 治 す 力 の 向 上 を 目 指	(1)地域自治区運営協議会活動の推進	地域課題の解決に向けて自らが考え取り組む力を高め、地域自治力の向上を図ります。	①地域計画の進行管理	地域振興課	継続	総合計画 実施計画	—									地域計画の進捗率 100.0%
	(2)まちの担い手の育成	地域の課題解決のため、地域自治区運営協議会が中心となりまちづくりを進めます。また各種団体などが活躍できる機会を増やし、まちづくり活動の担い手を育てます。	①学習機会の提供 ②活動団体の育成 ③地域内各種団体の連携調整 ④地域間の連携強化	生涯学習課 地域振興課	継続	総合計画 実施計画	—									地域間連携の地域数 13地域
	(3)地域学校協働活動の推進	地域住民、学生、保護者、NPO、民間企業、団体・機関等の幅広い地域住民等の参画を得て、地域全体で子供たちの学びや成長を支え、同時に、「学校を核とした地域づくり」を目指して、学校と地域が相互にパートナーとして連携・協働して行う様々な活動を推進します。	①庁内関係部署との連携・調整 ②地域学校協働活動本部の起ち上げ ③地域学校協働活動推進員の委嘱	生涯学習課 学校教育課	新規	—	—									22校区に推進員設置
3・整 備 環 境 の 推 進	(1)生涯学習とまちづくりの推進	各地域の生涯学習とまちづくりを一体的に推進します。	①推進体制の強化	生涯学習課 地域振興課	継続	総合計画 実施計画	—									コミュニティセンター 11箇所

※関連計画表示説明：第2次総合計画実施計画＝総合計画実施計画、第2期子育て支援事業計画＝子育て計画、第三次子どもの読書活動推進計画＝読書推進計画、健幸のまちづくり行動計画＝健幸行動計画